

第1章 主要施策の概要

本県では、平成23年度に「愛のくに 愛顔あふれる愛媛県」を基本理念とする第六次愛媛県長期計画「愛媛の未来づくりプラン」を策定し、産業、暮らし、人づくり、環境の4つの分野で基本政策を掲げ、県民と目標の共有を図りながら、愛顔あふれる愛媛県の実現に向けた取組みを進めている。

《基本政策Ⅰ 生き活きとした愛顔あふれる「えひめ」づくり～次代を担う活力ある産業を“創る”～》

中心市街地・商店街の活性化や新産業の創出、本県のものづくり企業が有する優れた技術のPRなどに取り組むとともに、若年者等の就職支援や基金を活用した緊急雇用対策を実施した。

また、農林水産業の担い手確保や鳥獣害の防止対策、ほ場整備などの基盤整備を進めるとともに、愛媛ブランド牛開発をはじめとする技術開発や県産品のブランド力向上・販路拡大に取り組んだ。

さらに、しまなみ海道等の地域資源を活かした観光振興や四国4県の共同による事業を実施したほか、高速道路の延伸や上島架橋の整備、県民の暮らしに欠かせないバス路線及び離島航路の維持などを図った。

《基本政策Ⅱ やすらぎの愛顔あふれる「えひめ」づくり～快適で安全・安心の暮らしを“紡ぐ”～》

新しい公共の担い手であるNPO等への支援や男女共同参画・人権尊重への理解促進に取り組むとともに、高齢者や障害者が安心して暮らせるよう介護・障害福祉サービスへの支援や地域医療を担う人材の育成、救急医療体制の充実などに取り組んだ。

また、とべ動物園の改修や携帯電話不通話地域の解消支援など、快適で魅力ある生活空間の形成に取り組むとともに、消費生活相談体制の強化や交通安全・防犯意識の向上、伊方原子力発電所の安全・防災対策の強化などを図った。

さらに、南海地震をはじめとする大規模災害の発生に備え、防災士の養成や津波災害対策など、地域防災力の向上に取り組むとともに、道路、河川、海岸保全施設等の防災・減災対策を実施した。

《基本政策Ⅲ 輝く愛顔あふれる「えひめ」づくり～未来を拓く豊かで多様な『人財』を“育む”～》

小児救急医療の電話相談や結婚支援イベントの実施など、子どもを安心して産み育てることができる環境づくりやスクールカウンセラーを活用したいじめ等の早期発見などに取り組むとともに、児童生徒の学力及び教職員の資質向上、障害のある子どもたちへの適切な指導及び支援に努めた。

また、生涯学習や個性豊かな愛媛文化に接する機会の提供、貴重な文化財保護の保存活用への支援などを行うとともに、地域密着型プロスポーツチームである愛媛FC及び愛媛マンダリンパイレーツを活用した地域の活性化や愛媛国体に向けた選手育成・施設整備などに取り組んだ。

《基本政策Ⅳ やさしい愛顔あふれる「えひめ」づくり～調和と循環により、かけがえのない環境を“守る”～》

環境保全活動交流会の開催や省エネナビを活用した家庭の省エネ行動の促進、循環型ビジネスの振興、ダイオキシン類調査の実施など、誰もが環境に配慮しながら暮らせる愛媛の実現に取り組んだ。

また、本県の生物多様性の保全等を推進する基本方針「生物多様性えひめ戦略」を策定するとともに、自然公園での利用マナーの向上や石鎚山での携帯トイレの普及啓発、グリーン・ツーリズムの推進に取り組むなど、豊かな自然との共生を図った。

さらに、バイオマスエネルギーの利活用やEV開発プロジェクトを推進するなど、環境にやさしい産業の育成に取り組んだ。

○第六次愛媛県長期計画「愛媛の未来づくりプラン」について

第六次愛媛県長期計画「愛媛の未来づくりプラン」は、長期ビジョン編とアクションプログラム編の2部構成となっている。

- ・長期ビジョン編（平成23年9月策定）

概ね10年後の目指すべき将来像やその基本的な考え方を示す基本構想。

- ・アクションプログラム編（平成23年12月策定）

長期ビジョン編で描いた将来像の実現に向けて、当面の4年間（平成23～26年度）で必要な政策の方向性などを示す基本計画。

○主要施策の成果説明書について

本説明書は、アクションプログラム編の政策体系に合わせ、54施策、推進姿勢の順に掲載している。なお、100万円以上の不用額が発生した事業については、その理由を簡潔に記載。

○成果指標について

施策ごとの達成目標を分かりやすく数値で表したもので、本説明書では、アクションプログラム編の指標の実績値（最新値）を掲載している。